

新しい羽幌フェリーターミナル の建設工事がはじまります

羽幌港の整備計画は、国の直轄事業により進められていましたが、中央埠頭が完成し平成25年度供用を開始します。それに伴い、フェリーターミナルを現在の場所から中央埠頭に移転、新築します。

天売島、焼尻島への玄関口であり、生活や観光に大きな役割を担っている羽幌フェリーターミナルが、ロマンの島への発着点にふさわしい、やさしい施設に生まれ変わります。



完成予定 平成25年2月 / 供用開始 平成25年4月

施設の概要

所在地	現在のフェリーターミナルから約50m北側に海を埋め立てた場所(右図参照)
建設費	2億5000万円
構造・規模	・フェリーターミナル棟 木造2階 ・保管庫、渡り廊下棟 鉄骨造平屋
敷地面積	約5,085㎡
延床面積	797.126㎡



施設の特徴

外観

海岸に面しているため、屋根や外壁には、塩害や風害に強い、ガルバリウム銅板フツツ樹脂塗装を採用。通路部分には、カラマツ板張りの木材を用い人にやさしい雰囲気。窓は開放的な連続するアルミサッシで、海や夕日を眺められる明るいイメージの外観です。

待合室・交流施設・案内所

乗船者、送迎者、地元住民の誰もが利用できるスペース。トイレは夜間も利用できるような配置をしています。交流施設には、飲食できるコーナーを設け、天売、焼尻を紹介した写真展示ギャラリーを設置した多目的ホールとなります。

📩 お問い合わせ

建設水道課港湾係 ☎ 68-7005 (課直通)